

公表:令和 6年 3 月 31 日

事業所名

イルカネオ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			規定人員は満たしているが十分な支援を行うために職員を募集している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		建物の構造上バリアフリー化が困難であるため、ご利用者様の特性に合わせて配慮し支援している。今後もより良い環境づくりに努めていきたい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎朝のミーティングやスタッフ全員による支援会議を行い問題解決、業務改善に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者アンケートを実施し今後の運営に役立てるように努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後実施していく予定。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			会議等でアイデアを出し合い立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝、業務開始前にミーティングを行い、役割分担の確認を行っている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		時間を設定してはいないが、送迎終了時に順次引き継ぎ、ノート等にも記載することで共有し不在の職員も確認できるようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		支援計画に沿って支援内容の記録をとり都度確認、検証、改善できるよう努めている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		利用者一人ひとりに担当の職員を設けている為、担当者会議の際には担当者も参加するようにしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		学校との連携をとると共に保護者からも情報を共有していただき情報交換、連絡、確認を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在医療的ケアが必要な子どもの通所は無いが、今後必要な利用者の通所が見込まれる場合は適宜対応していく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		地域マネジメントとして年2回、担当の児童発達支援センター職員の来所、助言を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	外出行事の際には障害のない子どもと活動することはできるが、機会としては設けていない為、今後レクリエーションの一環として実施していきたい。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	子ども部会の研修には参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			○	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		新型コロナウイルス流行後の対応が遅れています。今後保護者も参加できる行事や参観日を設定し保護者同士のつながりや交流を持てるようにしていきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や苦情があった際には迅速かつ丁寧に対応するように心掛け職員全員に内容を周知、共有して適切な対応を行っている。また、重要事項説明書にも苦情対応窓口を記載し説明もしている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログにて月1回の会報を公開している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報は個人別ファイルを施錠したロッカーにて保管し個人情報の取扱いに関しては研修を行うなど注意を徹底している。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	個人情報の問題から実施したことはないが、今後交流の場がもてるよう検討していく。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルを策定し事業所内に提示している。また、会議を行い職員間には周知しており、保護者には必要に応じて説明している。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回避難訓練を実施している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定し、研修を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルを策定し、研修を行っている。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			過去の事例を一覧にして都度確認ができるようにしている。また、事例検討を行う事で周知と理解の向上に努めている。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。